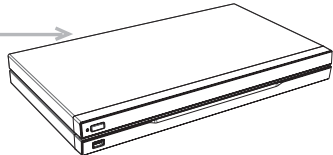
AVLT1/GXW

はじめにお読みください

M-MANU200239-01

AVeL LinkTuner“AVLT1/GXW”はネットワークチューナーBOXです。
本製品にアンテナとLANケーブルを接続することによりネットワーク接続されたパソコン（専用ソフト）及び、“AVeL Link Player”にて
TVの視聴が可能となります。

1 箱をあけたら

☐ 本製品

☐ LANケーブル 1本（ストレート、約2m）

☐ 電源ケーブル（1本、約2m）

☐ 保証書

☐ サポートソフトCD-ROM（1枚）

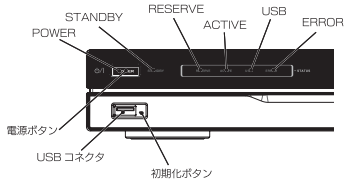
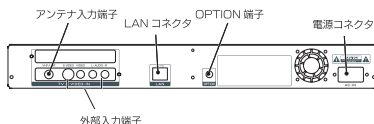
☑ はじめにお読みください（本書）（1枚）

☐ セットアップガイド（1枚）

2 各部の名称

背面

電源ボタン	電源の入切を行います。
初期化ボタン	初期化ボタンを押しながら電源ボタンを入れると出荷時設定になります。 ※太さ1.0mm 長さ20mm（手で持つところを除く）の針金を準備します。（クリップを伸ばしたものでも可能です。）
USBコネクタ	使用しません。
OPTION端子	使用しません。
LANコネクタ	LANケーブルを接続します。
アンテナ入力端子	TVアンテナを接続します。
電源コネクタ	電源ケーブルを接続します。

POWER(青)	点灯時：本製品が動作中 点滅時：起動・終了処理中
STANDBY(赤)	点灯時：スタンバイ中
RESERVE(緑)	使用しません。
ACTIVE(緑)	点灯時：TV視聴中
USB(緑)	使用しません。
ERROR(赤)	点灯時：故障(サポートセンターに連絡ください。)

3 動作環境及び製品の仕様

DiXiM Media Client

対応PC	LANポートを搭載したDOS/Vマシン
対応OS	日本語WindowsXP
CPU	Intel Celeron/Pentium III 1.0GHz相当以上
メモリ	256Mバイト以上（512Mバイト推奨）
グラフィック	1024x768ドット16ビットハイカラー以上でDirectX 9.0に対応したグラフィックボード
ハードディスク	300Mバイト以上の空き容量
サウンド	MicrosoftMME またはWDMに準拠したWindows互換サウンドデバイス

AVLT Finder

対応PC	LANポートを搭載したDOS/Vマシン
対応OS	日本語WindowsXP
CPU	Intel Celeron/Pentium 300MHz相当以上
メモリ	128Mバイト以上
ハードディスク	10Mバイト以上の空き容量 インストール時には管理者権限が必要

受信可能TVch	地上アナログ波(NTSC) VHF:1～12ch、UHF:13～62ch CATV:C13～C63ch
入力端子（映像）	S-Video：Mini-DIN4pin 75[Ω] 1[Vp-p] Composite：RCA 75[Ω] 1[Vp-p] TV： RF 同軸75[Ω]
入力端子（音声）	Line RCA L(左),R（右）
最大入力レベル	Max 2[Vrms] 44[kΩ] 負荷
出力フォーマット	MPEG2-PS(映像)、MPEG-1 Audio layer-II(音声) ビデオビットレート 2～15[Mbps] オーディオビットレート MAX384[Kbps] 48/44.1[KHz]
有線LAN	10BASE-T/100BASE-TX
映像調整(設定項目)	ビットレート、ゴーストリデューサ、Y/C分離、ノイズリダクション、色(明るさ、コントラスト、色合い、鮮やかさ、シャープネス)、オーディオ、チューナー、音声出力
使用温度範囲	5～35[℃]
使用湿度範囲	20～80[%](但し、結露しないこと)
サイズ	約430(W)x267(D)x50(H)mm
重量	約2.4Kg

4 使用上の注意

●本製品単体ではTVを視聴することはできません。ネットワーク接続されたパソコン、もしくは、AVeL Link Playerが必要です。
●ネットワークや、処理の時間のため実際の放送より、若干遅れて表示されます。
●お客様は、DiXiM Media Client、AVLT Finderを、2台までのコンピュータにセットアップしてご利用いただけます。3台以上のコンピュータにセットアップすることはできません。
●本製品を個人の観賞以外の目的で使用しないでください。
●著作権保護信号（コピーガード、コピーワンス）が含まれた映像は配信できません。
●地上デジタル・衛星放送には対応しておりません。
●テレビの信号が弱いときは、アンテナブースターが必要となる場合があります。
●ご使用のネットワークやパソコンの処理能力によってはコマ落ちや音飛びが発生することがあります。
●AVeL Link Playerで視聴時に、まれにチャンネルリストが表示されないことがあります。この場合には、本製品のリストが表示されるメニューから選択しなおしてください。
●無線LAN環境下で視聴いただく場合、電波状態などによっては音声や画像データが途切れるなど正常に視聴出来ない場合があります。このような場合、本機のビットレート設定を落とすか、有線での接続を推奨致します。

5 アフターサービス

お問い合わせ

DiXiM Media Clientに関するお問い合わせ

DiXiM Media Clientについてのお問い合わせは、弊社では受け付けておりません。
デジオン サポートセンターへお問い合わせください。

■デジオン サポートセンター
E-mail：support@digion.com
FAX：092-833-6278
（月～金10:00～12:00, 13:00～17:00　祝日、特別休業日を除く）

※ユーザサポートをご利用いただくには、事前にユーザ登録が必要になります。
ユーザ登録方法については、別紙「DiXiM製品 共通ユーザー登録届」をご覧ください。
ご登録いただいていないお客様は、ユーザサポートをご利用いただけない場合がございます。
※お問い合わせはE-Mail／FAXでのみ受け付けております。

本製品に関するお問い合わせ

本製品に関するお問い合わせはサポートセンターのみで受け付けています。

① 弊社ホームページをご確認ください。
オンラインマニュアル【困ったときには】で解決できない場合は、サポートWebページ内の「製品Q&A、Newsその他」もご覧ください。
過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。
こちらも参考になさってください。

● http://www.iodata.jp/support/

添付のサポートソフトをバージョンアップすると解決することがあります。
下記の弊社サポート・ライブラリから最新のサポートソフトをダウンロードしてお試しください。

● http://www.iodata.jp/lib/
専用ダウンロードキー：

② それでも解決できない場合は…

住所：〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　サポートセンター
電話：本社…076-260-3646　東京…03-3254-1036
※受付時間　9:30～19:00　月～金曜日（祝祭日を除く）
FAX：本社…076-260-3360　東京…03-3254-9055
インターネット：http://www.iodata.jp/support/

お知らせいただく事項について

サポートセンターへお問い合わせいただく際は、事前に以下の事項をご用意ください。

1. ご使用の弊社製品名
2. ご使用のパソコン本体の型番、ネットワーク構成
3. ご使用のOSとサポートソフトのバージョン
4. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態
（画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

修理について

修理の前に

故障かな?と思ったときは、
① セットアップガイドをもう一度ご覧いただき、設定などをご確認ください。
② サポートセンターへお問い合わせください。
（上記【お問い合わせ】をご覧ください）
明らかに故障の場合は、下記内容を参照して、本製品をお送りください。

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●お客様が貼られたシールなどについて
修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について
■保証期間中は、無料修理いたします。ただし、ハードウエア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウエア保証書をご覧ください。
■保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
■お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。
修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。
（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。）修理しないとご判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●メモに控え、お手元に置いてください
お送りいただく製品の製品名、S/N（シリアル番号）、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

●これらを用意してください
■本製品
■必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
■以下の内容を書いたもの
●返送先［住所/氏名/(あれば)FAX番号］
●日中にご連絡できるお電話番号
●ご使用環境（機器構成、OSなど）　●故障状況（どうなったか）

●修理品を梱包してください
■上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。
■輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。

●修理をご依頼ください
※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。

■修理は以下の送付先までお送りください。

■送付の際は、紛失等を避けるため、~~宅配便か書留郵便小包~~でお送りください。

【送付先】〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　修理センター 宛

修理品の返送

■修理品到着後、通常約1週間ほどで弊社より返送できます。
※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

必ずお守りください

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.

それぞれの表示について

危険　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。

警告　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵記号の意味

この記号は注意(警告を含む)を促す内容を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例:「発火注意」を表す絵表示
この記号は禁止の行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例:「分解禁止」を表す絵表示

この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例:「電源プラグを抜く」を表す絵表示

使用上のご注意

● お手入れについて
・汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤にひたした布をかたく絞り、汚れを拭き取ってください。 その後、乾いた布で仕上げてください。また、ベンジンやシンナーなどの溶剤は使わないでください。変質したり塗装がはげることがあります。
・化学ぞうきんを使用する際は、その注意書きに従ってください。
・お手入れの際は、安全のためパソコンの電源プラグを抜いてください。
感電の原因となることがあります。

⚠危険

分解禁止

本製品を修理・分解・改造しないでください。
火災や感電、破裂、やけど、故障の原因となります。
修理は弊社修理センターにご依頼ください。
分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。

⚠警告

厳守

本製品をお使いになる場合は、本製品を接続する機器やそれの周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守し、正しい手順でお使いください。
警告・注意事項を無視すると人体に多大な損傷を負う可能性があります。
また、正しい手順で操作しない場合、予期せぬトラブルが発生する恐れがあります。本製品を接続する機器やそれの周辺機器のメーカーが指示している警告、注意事項、正しい手順を厳守してください。

厳守

本製品の取り扱いは、必ず本書で接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。
- 作業の前に、本製品を接続する機器およびそれの周辺機器の電源を切り、コンセントからプラグを抜いてください。
  プラグを抜かずに作業を行うと、感電および故障の原因となります。
- 接続ケーブルなどの部品は、添付品または指定品をご使用ください。
  指定品以外を使用すると火災や故障の原因となります。
- 接続するコネクターやケーブルを間違えると、コネクターやケーブルから発煙したり火災の原因になります。
- 接続するコネクターやケーブルを間違えないようご注意ください。コネクターやケーブルから発煙したり火災の原因になります。

水ぬれ禁止

本製品をぬらしたり、水気の多い場所で使用しないでください。
火災・感電の原因となります。
お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。

ぬれ手禁止

ぬれた手で本製品を扱わないでください。
感電や、本製品の故障の原因となります。

電源プラグを抜く

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。
パソコンの電源を切って、コンセントからプラグを抜いてください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

電源プラグを抜く

異常な熱さ、煙、異常音、異臭が発生したらすぐに使用を中止する
万一異常が発生した場合は電源を切り電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、感電したり、火災の原因になります。

電源プラグを抜く

電源の切断はプラグを抜く
電源ボタンで電源を切った場合、完全には電源が切断されておりません。
長期間使用しないときは電源プラグをコンセントから抜いてください。
落雷などで本機の破壊・故障の原因になります。

禁止

通気孔をふさがない
通気孔は内部の温度上昇を防ぐものです。物を置いたり立てかけたりして通気孔をふさがないでください。内部の温度が上昇し、火災や故障の原因になります

感電注意

ケースカバーを取り外さない
内部には高電圧部分が数多くあり、触ると危険です。

禁止

本機の上に乗らない
倒れたり、こわれたりしてけが、故障の原因になります。
※特に、小さなお子様にはご注意ください。

厳守

電源プラグの抜き差し
●電源ケーブルの抜き差しは必ずプラグ部分を持って行ってください。
電源ケーブルを引っ張ると一部が断線し、火災の原因になります。
● 電源プラグをコンセントから抜き差しするときは、乾いた手で行ってください。濡れた手で行うと感電の原因になります。
●電源プラグが抜けやすくなるため、コンセントの周りには物を置かないようにしてください。

厳守

電源プラグはしっかり接続する
電源プラグはほこりが付着していないことを確認し、根元までしっかり差し込んでください。不完全な場合は、接触不良で火災の原因になります。

禁止

ケーブル/コードの扱いに注意する
ケーブル/コードは付属のものを使用し、次のことに注意して取り扱ってください。取り扱いを誤ると、ケーブル/コードが傷み、火災や感電の原因になります。
- ものをのせない
- 引っ張らない
- 折り曲げない
- 押しつけない
- 加工しない
- 熱器具のそばで使わない

禁止

落下などによる衝撃
落下させたり、ぶつけるなどの衝撃を与えないでください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

禁止

本機の上に物を置かない
本機が破損し、火災・感電の原因になります。
特に、花びん、植木鉢、液体の入った容器が倒れた場合、火災、感電の原因となります。もし内部に物が入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

分解禁止

修理 改造 分解はしない
火災や感電、やけど、動作不良の原因になります。
修理は弊社修理係にご依頼ください。分解・改造した場合は保証期間であっても有料修理となる場合があります。

禁止

装置内部へ異物をいれない
内部に金属類や燃えやすい物などを入れないでください。火災や感電の原因になります。

⚠注意

禁止

本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。
故障の原因になることがあります。
- 振動や衝撃の加わる場所
- 直射日光のあたる場所
- 湿気やホコリが多い場所
- 温湿度差の激しい場所
- 静電気の影響の強い場所
- 傾いた場所
- 熱の発生する物の近く(ストーブ、ヒーターなど)
- 強い磁力・電波の発生する物の近く
  (磁石、ディスプレイ、スピーカー、ラジオ、無線機など)
- 水気の多い場所(台所、浴室など)
- 腐食性ガス雰囲気中(Cl2、H2S、NH3、SO2、NOxなど)
- 通気孔がふさがるところ
- 不安定なところ
- 閉めきった自動車など、高温になるところ
- 風通しの悪いところや狭いところ

禁止

本製品は精密部品です。以下のことにご注意ください。
- 落としたり、衝撃を加えたりしない
- 本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
- 重いものを上にのせない
- 本製品内部およびコネクター部に液体、金属、たばこの煙などの異物を入れない

禁止

本製品を結露させたまま使わないでください。
時間をおいて、結露がなくなってからお使いください。
本製品を寒い所から暖かい場所へ移動したり、部屋の温度が急に上昇すると、表面・内部が結露する場合があります。
そのまま使うと誤動作や故障の原因となる場合があります。

厳守

ケーブルについて
- ケーブルは足などに引っ掛からないように、配線してください。
  足を引っ掛けると、けがや接続機器の故障の原因となります。
- 熱器具のそばに配線しないでください。ケーブル被覆が破れ、接触不良などの原因になります。
- ケーブルを取り外すときは、ケーブル部分を持たないでください。

禁止

本製品のコネクター には直接手を触れないでください。
静電気が流れ、部品が破壊されるおそれがあります。静電気は衣服や人体からも発生するため、本製品の取り付け・取り外しは、スチールキャビネットなどの金属製のものに触れて、静電気を逃がした後で行ってください。

厳守

接続したまま移動しない
ケーブルが傷つき、火災や感電の原因となります。
電源コードや接続コードを外したことを確認してから移動させてください。

禁止

不安定な場所に置かない
ぐらついた台の上や傾いた場所などに置くと、落ちたり倒れたりして故障やけがの原因になります。

厳守

本機でデータ通信中に電源を切らないでください
故障の原因になったり、データが消失するおそれがあります。

電源プラグを抜く

金属などの端面への接触
本体の移動などで金属やプラスチック部分に万一異常が発生した場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、感電したり、火災の原因になります。また、すぐに電源プラグが抜けるように、コンセントの周りには物を置かないでください。

厳守

決められた設置をしてください
本機を横倒し、逆さまなどに設置しないでください。

厳守

電源ケーブルについては以下にご注意ください
●必ず添付または指定の電源ケーブルを使用してください。
●電源ケーブルを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。
●電源ケーブルをACコンセントから抜く場合は、必ずプラグ部分を持って抜いてください。　ケーブルを引っ張ると、断線または短絡して、火災および感電の原因となることがあります。
●電源ケーブルの電源プラグは、濡れた手でACコンセントに接続したり、抜いたりしないでください。　感電の原因となります。
●電源ケーブルがACコンセントに接続されているときには濡れた手で本機に触らないでください。　感電の原因となります。
●本機を長時間使わない場合は、電源ケーブルを電源から抜いてください。
電源ケーブルを長時間接続していると、電力消費・発熱します。

使用ソフトウェアについて

■本製品には、GNU General Public License Version2. June 1991に基づいた、ソフトウェアを使用しております。
変更済みGPL対象モジュール、GNU General Public License、及びその配布に関する条項については、弊社のホームページにてご確認ください。
これらのソースコードで配布されるソフトウェアについては、弊社ならびにソフトウェアの著作者は一切のサポートの責を負いませんのでご了承ください。

商標について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

デジタルライフの夢を拡げる
本社サポートセンター: 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ: http://www.iodata.jp/support/
2005.10.27 発行